

令和3年度海洋関連予算 : 5,080億円(防衛省除く)

(単位:億円)

	令和3年度 当初予算 (A)	令和2年度 当初予算 (B)	前年度比% (A/B)	令和2年度 第3次補正 予算 (C)	令和3年度 当初予算 + 令和2年度第3次 補正予算 (D=A+C)	前年度比% (D/B)
内閣府(総合海洋政策)	52	52	100%	3	54	105%
内閣府(科学技術・イノベーション)	29※1	30※1	97%	—	29	97%
警察庁	25	71	36%	—	25	36%
総務省	9	7	123%	1	10	140%
外務省	7	5	149%	—	7	149%
文部科学省	464	486	96%	124	588	121%
農林水産省	1,578	1,758	90%	1,141	2,720	155%
経済産業省	531	527	101%	28	558	106%
国土交通省	2,353	2,385	99%	429	2,782	117%
環境省	32	65	50%	35	68	103%
合計(防衛省を除く)	5,080※2	5,385※2	94%	1,762※2	6,841※2	127%
防衛省※3	3,862	4,465	87%	80	3,943	88%

全体に係る留意点

- ・海洋関連予算には、上記以外のものとして、予算額の一部に海洋関連予算が含まれるもの(内数)がある。
(例:2ページの「シーレーン沿岸国における海上保安能力の構築支援(外務省)」)
- ・復興庁計上予算のうち各省庁で執行するものについては、上記表中の予算額に含まれている。
- ・令和3年度新設予定のデジタル庁(仮称)へ一括計上された金額は含まれていない

※1 海洋関連予算である「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第2期課題『革新的深海資源調査技術』」の配分額。

※2 端数処理(四捨五入)のため、表中の数値の合計は一致しない。

※3 後年度負担金が含まれているため、他省庁分と分離して集計した。

令和3年度海洋関連施策の概要①

1. 海洋の安全保障

- 海上防衛力の維持・整備等(防衛省) **3,244.1億円**(R7年度までの後年度負担額を含む)
(R2当初:3,987.9億円(R6年度までの後年度負担額を含む)、R2第3次補正:2.6億円)
- 国境の警戒監視体制の整備等(防衛省) **443.6億円**(R5年度までの後年度負担額を含む)
(R2当初:306.4億円(R4年度までの後年度負担額を含む)、R2第3次補正:40.3億円)
- 「海上保安体制強化に関する方針」に基づく体制の強化(国土交通省) **374.3億円**(R2当初:403.5億円、R2第3次補正:154.7億円)
- 漁業取締りの強化等(農林水産省) **179.5億円**(R2当初:179.5億円)
- 治安・救難・防災業務の充実・強化(国土交通省) **107.6億円**(R2当初^{※1}:108.9億円、R2第3次補正:139.2億円)
- 国境離島における事態対処能力の強化(警察庁) **25.2億円**(R2当初:70.6億円)
- 海洋の安全確保に資する装備品等の研究開発(防衛省) **92.5億円**(R7年度までの後年度負担額を含む)
(R2当初:111.1億円 ※R6年度までの後年度負担額を含む)
- 情報収集衛星の開発・運用事業費(内閣官房) **625.3億円の内数**(R2当初:625.3億円の内数、R2第3次補正:175.1億円の内数)
- 海上交通の安全確保(国土交通省) **43.0億円**(R2当初^{※1}:27.6億円、R2第3次補正:4.9億円)
- 防災対策に資する南海トラフ地震調査研究プロジェクト(文部科学省) **3.8億円の内数**(R2当初:4.2億円の内数)
- 海底地震・津波観測網の構築・運用(文部科学省) **10.7億円**(R2当初^{※1}:10.2億円)
- 漁港の耐震化、津波対策等による事前防災・減災対策の推進(農林水産省) **777.9億円の内数**(R2当初:796.6億円の内数、R2第3次補正:286.0億円の内数)
- 港湾における地震対策(国土交通省) **2,411.8億円の内数**(R2当初^{※1}:2,410.8億円の内数、R2第3次補正:936.3億円の内数)
- 海岸保全施設の整備や耐震化等による防災・減災対策の推進(農林水産省・国土交通省) **334.0億円の内数**(R2当初^{※1}:303.7億円の内数、R2第3次補正:114.4億円の内数)
- ソマリア沖・アデン湾における海賊対策(外務省・国土交通省・防衛省) **53.2億円**(R2当初:59.7億円、R2第3次補正:36.7億円)
- アジア海賊対策地域協力協定情報共有センターへの拠出を通じたアジアにおける海賊対策(外務省) **0.4億円**(R2当初:0.4億円)
- シーレーン沿岸国における海上保安能力の構築支援(外務省) **3,138.6億円の内数**(R2当初:3,142.6億円の内数)

新型コロナウイルス感染症関連施策については●印を付した。

※1 R2年度当初予算額については、「臨時・特別の措置」(防災・減災、国土強靱化関係)を含まない額。
※2 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第2期課題「革新的深海資源調査技術」の配分額。

2. 海洋の産業利用の促進

海洋資源の開発及び利用の促進

- 国内石油天然ガスに係る地質調査・メタンハイドレートの研究開発等事業(経済産業省) **260.7億円**(R2当初:258.0億円)
- 海洋鉱物資源開発に向けた資源量評価・生産技術等調査事業(経済産業省) **91.0億円**(R2当初:89.0億円)
- 国際海底機構分担金の拠出(外務省) **1.0億円**(R2当初:0.9億円)
- 革新的深海資源調査技術(科学技術イノベーション創造推進費の一部)(内閣府) **29.4億円^{※2}**(R2当初:30.2億円^{※2})
- 洋上風力発電に係る技術開発・実証研究、一般海域の利用促進に向けた海域調査等(経済産業省・国土交通省) **130.8億円**(R2当初:104.9億円、R2第3次補正:5.8億円)
- 浮体式洋上風力発電による地域の脱炭素化ビジネス促進事業(環境省) **4.0億円**(R2当初:5.0億円)
- 再生可能エネルギー資源発掘・創生のための情報提供システム整備事業(環境省) **5.4億円の内数**(R2当初:7.4億円の内数)

海洋産業の振興及び国際競争力の強化

- 海事産業の国際競争力強化(国土交通省) **6.7億円**(R2当初:7.5億円、R2第3次補正:19.7億円)
- 海上技術安全研究所経費(国土交通省) **51.6億円の内数**(R2当初:51.9億円の内数、R2第3次補正:0.6億円)
- クルーズを安心して楽しめる環境づくり(国土交通省) **港湾整備事業:2,411.8億円の内数**
(R2当初^{※1}:2,410.8億円の内数、R2第3次補正:936.3億円の内数)
国際クルーズ旅客受入機能高度化事業:5.1億円(R2当初^{※1}:6.0億円)
- OCCUSの早期社会実装のための環境調和の確保及び脱炭素・循環型社会モデル構築事業(環境省) **80.0億円の内数**(R2当初:75.0億円の内数)

海上輸送の確保

- 海運業における生産性向上・事業基盤の強化(国土交通省) **0.4億円**(R2当初:0.2億円)
- 国際コンテナ戦略港湾政策の推進(国土交通省) **457.6億円**(R2当初:430.2億円、R2第3次補正:972.0億円の内数)
- 国際バルク戦略港湾政策の推進、地域の基幹産業の競争力強化のための港湾整備(国土交通省) **2,411.8億円の内数**(R2当初^{※1}:2,410.8億円の内数、R2第3次補正:936.3億円の内数)

水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化

- 新たな資源管理システムの着実な実施(農林水産省) **120.7億円**(R2当初:99.4億円、R2第3次補正:2.1億円)
- 漁業取締りの強化等(農林水産省) <再掲> **179.5億円**(R2当初:179.5億円)
- 漁業経営安定対策と漁業構造改革の推進(農林水産省) **221.2億円**(R2当初:173.5億円、R2第3次補正:487.9億円)
- 水産環境整備事業(農林水産省) **123.3億円**(R2当初:137.0億円、R2第3次補正:12.5億円)

令和3年度海洋関連施策の概要②

3. 海洋環境の維持・保全

海洋環境の保全等

- 沖合海底自然環境保全地域管理事業費(環境省) **0.4億円**(R2当初:0.4億円)
- 重要生態系監視地域モニタリング推進事業(環境省) **2.8億円の内数**(R2当初:2.6億円の内数)
- サンゴ礁生態系保全対策推進費(環境省) **0.3億円**(R2当初:0.3億円)
- 気候変動観測・監視・対策業務(国土交通省) **8.2億円**(R2当初:7.9億円、R2第3次補正:1.4億円)
- 海洋ごみに係る削減方策総合検討事業(環境省) **1.9億円**(R2当初:2.2億円)
- 海洋環境に関する国際的な取組への対応(国土交通省) **0.4億円の内数**(R2当初:0.3億円の内数)
- 海岸漂着物等地域対策推進事業(環境省) **1.7億円**(R2当初:37.0億円、R2第3次補正:35.3億円)
- プラスチック有効利用高度化事業(経済産業省) **12.0億円**(R2当初:10.0億円)
- 海洋プラスチックごみ総合対策費(環境省) **2.3億円**(R2当初:2.1億円)
- 漂流ごみや油の回収・処理(国土交通省) **2,411.8億円の内数**(R2当初^{※1}:2,410.8億円の内数、R2第3次補正:936.3億円の内数)
- 災害時等におけるごみ問題への取組(農林水産省・国土交通省) **災害復旧費の内数**(R2当初:災害復旧費の内数)
- 海洋における放射線モニタリング(環境省) **25.6億円の内数**(R2当初:25.8億円の内数)
- 環境影響評価の適切な実施(環境省) **0.6億円の内数**(R2当初:0.6億円の内数)

沿岸域の総合的管理

- 総合的な土砂管理の推進(国土交通省) **9,204.2億円の内数**(R2当初^{※1}:8,961.3億円の内数、R2第3次補正:4,024.4億円の内数)
- 自然公園等事業等(環境省) **83.3億円の内数**(R2当初:103.9億円の内数、R2第3次補正:91.5億円の内数)
- 海洋に流入する汚濁負荷の下水道による削減(国土交通省) **社会資本整備総合交付金 6,311.3億円の内数**(R2当初:7,626.5億円の内数)
- 閉鎖性海域での沿岸域管理の推進(農林水産省・国土交通省・環境省) **2.9億円**(R2当初:3.0億円)

新型コロナウイルス感染症関連施策については●印を付した。

※1 R2年度当初予算額については、「臨時・特別の措置」(防災・減災、国土強靱化関係)を含まない額。
※2 一部予算は令和3年度新設予定のデジタル庁(仮称)で一括計上
※3 気候変動適応戦略イニシアチブの一部
※4 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第2期課題「革新的深海資源調査技術」の配分額。

4. 海洋状況把握(MDA)の能力強化

情報収集体制

- 情報収集衛星の開発・運用事業費(内閣官房) <再掲> **625.3億円の内数**(R2当初:625.3億円の内数、R2第3次補正:175.1億円の内数)
- 地球環境の状況把握と変動予測のための研究開発(文部科学省) **30.5億円**(R2当初:30.0億円)
- 先進光学衛星(ALOS-3)、先進レーダ衛星(ALOS-4)の開発(文部科学省) **ALOS-3:1,123.0億円の内数**(R2当初:1,184.5億円の内数)
ALOS-4:52.5億円(R2当初:13.2億円、R2第3次補正:70.0億円)
- 海底地震・津波観測網の構築・運用(文部科学省) <再掲> **10.7億円**(R2当初^{※1}:10.2億円)
- 静止気象衛星業務等(国土交通省) **24.9億円^{※2}**(R2当初:30.1億円)

情報の集約・共有体制

- 海洋状況把握(MDA)体制確立の推進等(内閣府・国土交通省) **9.1億円**(R2当初:8.7億円、R2第3次補正:0.4億円)
- 水産多面的機能発揮対策(農林水産省) **18.0億円の内数**(R2当初:23.0億円の内数)
- 気象資料総合処理システム(国土交通省) **令和3年度新設予定のデジタル庁(仮称)で一括計上**(R2当初:48.5億円の内数)
- 地球環境データ統合・解析プラットフォーム事業^{※3}(文部科学省) **3.8億円**(新規、R2第3次補正:7.6億円)

国際連携・国際協力

- シーレーン沿岸国における海上保安能力の構築支援(外務省) <再掲> **3,138.6億円の内数**(R2当初:3,142.6億円の内数)
- 能力構築支援、共同訓練、防衛装備・技術協力等の取組(「ピエンチャン・ビジョン2.0」(日ASEAN防衛協力の指針)に基づく取組)(防衛省) **0.8億円**(R2当初:2.3億円)

5. 海洋調査及び海洋科学技術に関する研究開発の推進等

海洋調査の推進

- 「海上保安体制強化に関する方針」に基づく海洋調査体制の強化(国土交通省) <一部再掲> **16.6億円**(R2当初:85.9億円)
- 海洋状況把握(MDA)体制確立の推進等(内閣府・国土交通省) <再掲> **9.1億円**(R2当初:8.7億円、R2第3次補正:0.4億円)

海洋科学技術に関する研究開発の推進等

- 地球環境の状況把握と変動予測のための研究開発(文部科学省) <再掲> **30.5億円**(R2当初:30.0億円)
- 気候変動適応戦略イニシアチブ(文部科学省) <一部再掲> **10.7億円**(R2当初:11.3億円、R2第3次補正:7.6億円)
- GOSATシリーズによる地球環境観測事業等(環境省) **31.3億円の内数**(R2当初:21.8億円の内数、R2第3次補正:41.8億円の内数)
- 革新的深海資源調査技術(科学技術イノベーション創造推進費の一部)(内閣府) <再掲> **29.4億円^{※4}**(R2当初:30.2億円^{※4})
- 海域で発生する地震及び火山活動に関する研究開発(文部科学省) **19.4億円**(R2当初:18.5億円)
- 防災対策に資する南海トラフ地震調査研究プロジェクト(文部科学省) **3.8億円の内数**(R2当初:4.2億円の内数)
- 海底地震・津波観測網の構築・運用(文部科学省) <再掲> **10.7億円**(R2当初^{※1}:10.2億円)

令和3年度海洋関連施策の概要③

6. 離島の保全等及び排他的経済水域等の開発等の推進

離島の保全等

- 沖ノ鳥島の戦略的維持管理(国土交通省)
9,204.2億円の内数(R2当初^{※1}:8,961.3億円の内数、R2第3次補正:4,024.4億円の内数)
- 特定離島における活動拠点整備・管理(国土交通省) **108.0億円**(R2当初:108.0億円)
- 特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持等のための取組の推進(内閣府)
50.3億円(R2当初:50.4億円、R2第3次補正:2.6億円)
- 離島における観測活動実施(国土交通省) **2.5億円**(R2当初:2.6億円)
- 自然公園等事業等(環境省)〈再掲〉
83.3億円の内数(R2当初:103.9億円の内数、R2第3次補正:91.5億円の内数)
- 離島の活性化に対する支援等の離島の振興(国土交通省)〈一部再掲〉
400.9億円(R2当初:463.4億円、R2第3次補正:139.5億円)
- 奄美群島及び小笠原諸島の振興開発(国土交通省)〈一部再掲〉
205.8億円(R2当初:252.0億円、R2第3次補正:24.9億円)
- 離島漁業再生等に対する支援(農林水産省) **14.6億円**(R2当初:14.6億円)
- PPA活用など再エネ価格低減等を通じた地域の再エネ主力化・レジリエンス強化促進事業(環境省) **50.0億円の内数**(R2当初:40.0億円の内数、R2第3次補正:80.0億円の内数)
- 離島のガソリン流通コスト対策事業(経済産業省) **30.5億円**(R2当初:30.5億円)

排他的経済水域等の開発等の推進

- 大陸棚の限界設定に向けた対応(内閣府・外務省) **0.1億円**(R2当初:0.1億円)
- 排他的経済水域における漁場整備の推進(農林水産省)
21.0億円(R2当初:25.0億円、R2第3次補正:3.5億円)

新型コロナウイルス感染症関連施策については●印を付した。

7. 北極政策の推進

- 北極域研究の戦略的推進(文部科学省) **15.4億円**(R2当初:13.1億円)
- 国際会議等での我が国の北極政策に関する発信及び理解促進(外務省)
5百万円(R2当初:4百万円)
- 北極海航路の利活用の検討(国土交通省) **0.4億円の内数**(R2当初:0.3億円の内数)

8. 国際的な連携の確保及び国際協力の推進

- 法の支配に基づく海洋秩序維持のための取組(外務省・国土交通省)
3.1億円(R2当初:3.3億円)
- 国際海洋法裁判所分担金の拠出(外務省) **1.7億円**(R2当初:1.4億円)
- ソマリア沖・アデン湾、マラッカ・シンガポール海峡における海賊対策・安全確保に関する国際協力(外務省・国土交通省・防衛省)〈一部再掲〉
53.9億円(R2当初:60.4億円、R2第3次補正:36.7億円)
- 能力構築支援、共同訓練、防衛装備・技術協力等の取組(「ビエンチャン・ビジョン2.0」(日ASEAN防衛協力の指針)に基づく取組)(防衛省)〈再掲〉 **0.8億円**(R2当初:2.3億円)

9. 海洋人材の育成と国民の理解の増進

- 海運・造船業等の事業基盤の強化を支える海事人材の確保・育成(国土交通省)
72.5億円(R2当初:73.8億円、R2第3次補正:3.4億円)
- 経営体育成総合支援事業(農林水産省) **6.8億円**(R2当初:6.9億円、R2第3次補正^{※2}:1.0億円)
- 海洋教育・海事振興の推進(国土交通省) **0.2億円**(R2当初:0.2億円)

※1 R2年度当初予算額については、「臨時・特別の措置」(防災・減災、国土強靱化関係)を含まない額。
※2 経営体育成総合支援事業のR2第3次補正予算額として、漁業担い手確保緊急支援事業を参考記載。

海洋関連予算の合計額

令和3年度予算	5,080億円(防衛省除く)、3,862億円(防衛省)
令和3年度予算 + 令和2年度第3次補正予算	6,841億円(防衛省除く)、3,943億円(防衛省)
令和2年度予算	5,385億円(防衛省除く)、4,465億円(防衛省)

【注】内数として額が特定できない施策分の金額は合計額に含まない。
後年度負担金が含まれているため、防衛省は別集計とした。